



プロジェクトマッピングを用いた超低温 保管サンプルの効率的なピッキングアシスト

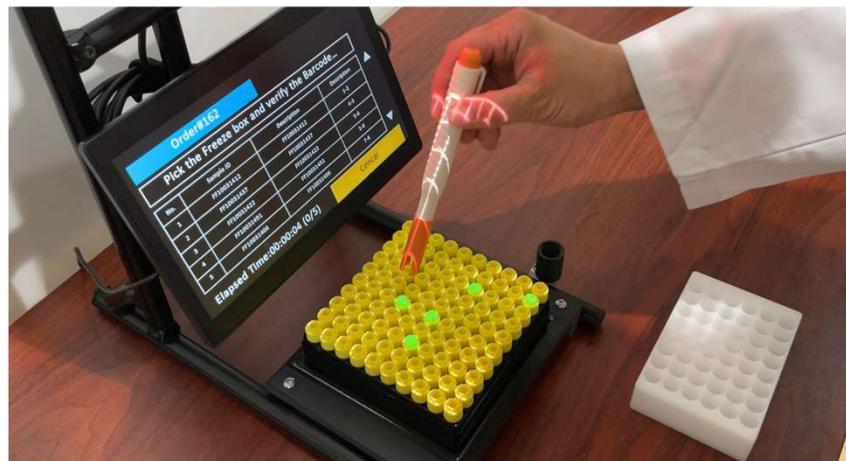
◆いままでの課題

- 細胞や血液などの生体試料は、液体窒素などの超低温環境で保管される。保管試料の品質を維持するためには、温度変化をいかに少なくすることが求められるが、入出庫の際には常温に暴露することが避けられない。
- しかしながら、出庫対象の試料が正しいかどうかは、目視で確認する必要があり、作業者へのストレスだけでなく温度暴露による品質低下リスクが課題となっている。



◆解決策と提案

- MEMSプロジェクター技術で、出庫対象の試料を「光」で照射することで、素早く確実にピッキングできる装置を開発。
- バーコードやRFIDを用いて、出庫試料の照会とデータベースへの情報同期を行う。
- 将来的には実験プロトコルと連動させ、様々な実験業務を「光でナビゲート」する運用に繋げていきたい。



ユーレカ・テクノロジーズ株式会社

京都市伏見区下油掛町176番地1

URL: <https://eureka-tech.jp>

Email: info@eureka-tech.jp

